



第 68 号

平成27年3月15日

# スポーツ少年秋田

AKITA JUNIOR SPORTSCLUBS ASSOCIATION

発行/秋田県スポーツ少年団 秋田市八橋運動公園1-5 秋田県スポーツ科学センター2F ☎018-866-3916



## 「日独スポーツ少年団同時交流へ参加して」

秋田県スポーツ少年団リーダー会 金子 瑞穂

今年度、第41回日独スポーツ少年団同時交流へ日本派遣団員として、東北Iグループとして、そして秋田県の代表として訪独させていただきました。私の人生初めての海外。見える景色や建物、文化に圧倒され感動していたことを覚えています。半年近く経つ今でも1日1日のできごとを思い出すことが出来る程私にとって貴重な経験になりました。全てが刺激と勉強の毎日でした。

約6時間という長い移動から始まった東北Iグループの地方プログラムの地は、北ドイツにあるKielとSchleswig-Holstein。この2つの地域へ行き、ホームステイやスポーツ活動、テーマディスカッションをメインに交流を行いました。

私が18日間の交流を通して身を以て実感したことが1つあります。スポーツは本当に言葉や人種の壁を壊し、スポーツによってできた繋がりや絆はとても強いということ。サーフィンやハイロープアスレチック、受け入れ先の方々と混合チームでバスケットボールを行ったりしましたが、失敗したら励まし合い、成功したら皆でハイタッチ、当然の事だとは思いますが、そのアクションや言動を日本人ドイツ人関係なく行われ、「スポーツが国境を越える」事を実感しました。

通訳さんや受入団体に恵まれ、ドイツに2つの家族ができ、ドイツの方々の温かさや異文化に触れ、最初は不安で長かった18日間が充実した中身の濃い短すぎる18日間になりました。来年度の同時交流は、ドイツの大切な仲間たちが来日します。感謝の意も込めて受け入れに参加し、おもてなしができればと考えています。

伝えたい事は沢山ありますが、多くのリーダーがこの同時交流に参加し、言葉や文字では表すことのできない経験をしてほしいです。参加させていただいた人間として、派遣団員の増員に繋がるよう、私なりに伝え続けていく努力をしていきます。一生の思い出となる貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

# 第28回秋田県スポーツ少年団指導者研究協議会(兼)第39回認定員等再研修会

とき：平成26年11月1日(土) ところ：秋田県社会福祉会館

第28回秋田県スポーツ少年団指導者研究協議会(兼)第39回認定員等再研修会が11月1日、秋田県社会福祉会館で、県内各地のスポーツ少年団指導者・保護者ら約73人が参加して開催されました。

今回は、小笠原県スポ少指導者協議会運営委員長の話題提供を受け、参加者が小グループに分かれてスポ少の諸問題について意見交換する「トークセッション」を行いました。参加者は、終了の時刻が来てもなかなか終わらないほど、熱く活発な意見交換を行いました。

トークセッションでは、「団員の減少は深刻」「1・

2年がスポ少に入らないと試合に出ることができない」と、少子化に伴う顕著な団員減を指摘する声が、一番多く聞かれました。

また、「指導者には、技術ばかりでなく、心の面の指導もしてほしい」「目先の勝利にこだわる親が多い」「毎週のように試合があり、親の負担が大きい」「指導者が研修会等に参加しない団に問題が生じている」「スポーツ少年団と各競技団体の連携を深めてほしい」「学校もスポ少と関わりをもってほしい」といった問題を指摘する声も聞かれました。



「膝詰めで意見を交わす参加者」



## 新企画! シリーズ「記者の目」vol. 1

今号から、スポーツ取材等を行う記者の目から見たスポ少活動に対するコラム、「シリーズ『記者の目』」を連載します。

小学校高学年だった1980年代半ば、春は相撲、夏は野球、秋はミニバスケットボールに夢中になって取り組んだ。当時の県内は、スポーツ少年団より部活動の方が主流だった。教員が指導に当たり、大会や練習試合の手続き、移動なども学校が手配してくれた。

放課後すぐに練習を行い、おなかをすかせて家に帰って家族と一緒に夕食を取る。寝るまでの間、ゲームをしたり漫画を読んだり、好きなことを楽しむ時間もあった。今思うと勉強しなかったことを除けば、心身ともに充実した生活を送っていたように思う。

児童のスポーツ活動の場はほとんどがスポ少に移り、運営主体は保護者を含めた地域に変わった。指導者の仕事が終わる時間に合わせて夜間に練習する団も多く、児童の生活リズムは様変わりしているようだ。

気になるのは、学校のスポ少との距離の取り方だ。「関わりを持とうとしない」「協力してくれない」とのスポ少関係者の声を耳にすることが多くなっているように感じる。確かに、部活動からスポ少への移行の背景の一つには教員の多忙化解消があり、触らなくて済むものならば距離を置きたいところだろう。

ただ、スポ少は学校での人間関係を基盤とした活動であり、健康増進、体力向上などを目的とした教育の一環だ。児童によっては教室と異なる表情をグラウンドや体育館で見せているかもしれない。そうした児童の頑張りを教員に見てほしいし、指導者に学校での一面を伝えることも育成には有効だろう。

文部科学省の全国学力テストの好成績で注目される本県の小学校が、スポ少活動にも理解があることで知られるようになってほしい。

(秋田魁新報社社会部・秋田県スポーツ少年団常任委員 藤田 向)

# 平成26年度東北ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会

とき：平成26年11月13日(木)・14日(金) ところ：秋田ビューホテル

平成26年度東北ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会が、11月13・14日の2日間、各県の役員・指導者代表ら32人が参加し、秋田ビューホテルで開催されました。会は、東北各県が持ち回りで開催しているもので、本県での開催は6年ぶりでした。

会では、基調講演の後、東北各県に共通した喫緊の課題である「深刻な少子化」を踏まえて、「団員の拡充方策」や「指導者資格の取得促進方策」などについて、活発な意見交換が行われました。概要は、次のとおりです。

## 1 基調講演

- 演題：「これからのスポーツ少年団  
－第9次育成5カ年計画の進捗状況－」  
○講師：静岡理科大学 教授 富田 寿人氏  
(日本スポーツ少年団常任委員)



「基調講演講師の富田先生」

- ・これからのスポーツ少年団は、「青少年の健全育成」の理念を再確認するとともに、「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する」という新たな視点をもつことが必要だ。
- ・軟式野球の全国大会に出場したチームの中に、年間100試合以上試合を行ったチームが数チームあった。このデータは、「少年団が子どもたちが楽しくスポーツに取り組む場を提供する場に、必ずしもなっていない」という現実を表している。勝利至上主義から脱却し、「スポーツを楽しむ」プログラムの提供を考えなければならない。
- ・少子化による団員の減少が続いている。加えて、スポ少に入りたがらない子が、全国的に増えて

いる。「運動嫌いの子が入団しにくい組織になっていないか」「選手養成に偏りすぎていないか」「親の負担が大きすぎないか」など、なぜ少年団離れが進んでいるのか、その原因を検証することが必要だ。

- ・これからのスポーツ少年団は、「対象年齢の拡大(幼児の団員加入)」「多様化するスポーツニーズへの対応」「家庭との連携・協力」「女子団員の獲得」の4点を考慮に入れることが不可欠。そのためには、幼児や女子、身体を動かさない子どもたちに対しての「運動遊び」とおしたスポーツプログラム提供と、指導者・保護者の意識改革が急務となる。

## 2 研究協議(各県の現状を抜粋)

### (1) 団員の加入状況について

- ・H26団員が、前年比で600人減。軟式野球が大きく減っている。今の子どもたちは忙しく、送迎等の親の負担も大きい。そのことが減少の一因になっている。(宮城)
- ・団数、団員数の減少に歯止めがかからない。スポ少で疲れている子が多い。(岩手)
- ・団員の減少傾向は続いている。また、団員の低年齢化が著しく進んでいる。(秋田)

### (2) 指導者の資格取得状況について

- ・20代の有資格指導者が増えている。女性指導者も微増傾向。(福島)
- ・H26有資格者の複数登録率は約98%。あと2%程度が有資格者1人の団。(秋田)



「熱い議論を交わす東北各県の参加者」

## 「スポ少アンケートへ」のご協力 ありがとうございました!

秋田県スポーツ少年団は昨年度、創立50周年を迎えましたが、新たな50年の幕開けとなる今年度、県内の各単位団の活動実態等を把握するため、指導者・団員・保護者を対象(抽出)に、大規模なアンケート調査を行いました。

現在、広報普及部が中心になり、アンケート結果の分析検討を進めているところですが、今年度末には結果を公表し、次年度以降の本団の施策に活かして参りたいと考えています。アンケートへご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

# ドイツ団を受け入れて

2014.8/2~8/6  
羽後町

## ドイツ団受入れの感想

田代村体験協議会 阿部 裕太

宿泊者氏名

マイヤー・ウヴェ、ヴェッツェル・ヨハネス、ヘルト・ヨハネス

今回の交流でドイツのスポーツ少年団員3名を2泊受入れましたが、これはもちろん我が家にとっては初めての経験となりました。

受入れが決まった時には、初めてのことに戸惑いもありましたが同時に期待感も覚えました。しかし、実際にその日が近づき、受入れ家庭の打ち合わせに参加した時には、正直不安でいっぱいでした。

8月2日に行われた歓迎セレモニーでは、多少英語で会話することはできましたが、私たち夫婦は子供たちの世話に追われて十分なやりとりはできずに終わってしまいました。しかし、翌日3名が我が家にやってくると、彼らはとても友好的に接してくれ、子供たちも時間を共に過ごすうちに友好を深めることができたように思います。

本当に短い時間ではありましたが、3名との交流を通して、ドイツという国に対してこれまでより興味が深まりましたし、近い将来ドイツに家族旅行に行きたいと思えるようになりませんでした。もし本当にドイツに行くことになったら、この3人と会って民泊での思い出を振り返り、私達たちが彼らにドイツを案内してもらおう、ということをお約束してお別れをしました。

我が家の家族にとって今回の初めての経験は、事前の不安をよそに大いに素晴らしいものになりました。子供たちにとっても、外国の人と触れ合える稀な機会でしたのでとても良い経験になったと思います。



## 彼女達にダンケシェーン

田代村体験協議会 今野 明

宿泊者氏名

ミュラー・シュテフィー、アービエト＝アルヴァレス・ヴァレリア、ヘランドゥル・イザベラ

「こんにちは」「宜しくお願いします」と笑顔で挨拶を受けた。それも、かなり上手な日本語である。何人（なんびと）でも笑顔とは良いものだ。私達も笑顔で「いらっしゃい」

我家にドイツから三人の女の子がやって来た。皆、良く日本語を勉強しており、挨拶に関しては、ほぼパーフェクト。15才のヴァレリアは、日本のアニメが大好きで、日本語もアニメから修得したらしい。

彼女達は、私達の生活習慣にも関心を持ち、それを

理解しようとする姿が伺えた。

20才のシュテフィーは、温泉に行った際、娘の行動を真似た。郷に入っては、郷に従えと言ったところであろう。

私達は、食事の献立で大いに悩んだが、いざ来みると、驚く程箸を上手に使い熟していた。特に和食には興味を示し、15才のイザベラは個々に盛り付けて配膳した食事を写真に収めていた。三人とも食事を残すことなく食べてくれた。

彼女達が帰った後、私達はドイツ語をほぼ話さなかった事に気が付いた。彼女達が上手に日本語を話し、身振り手振りでの英会話？で、なんとか過ごせたからである。自分達の勉強不足を悔いた。そのうち、彼女達の住む南ドイツへ行くまでには、多少のドイツ語を話せるようにと夢は膨らんでいる。



## 夏の思い出

田代村体験協議会 原田 恵

宿泊者氏名

リヒター・シルヤ、ウルリッヒ・ヨゼファ、ヴァッター・ゾフィー

協議会から民泊の話があった時、家族で話し合っただけを断ることを考えました。夏の暑い時なので冷房もない、食事の事（特に食中毒）などとても自信がありませんでした。でも、孫達にはとてもよい経験かなと思ひ、受け入れを承諾しました。生活様式も違う、食事も言葉と、考えると頭の痛い事でした。わか杉で初めて逢って自分が思っていたより大人で美人だなあと感じました。

一泊目はドイツの家族の事、地域の事を写真で説明してくれましたが言葉が通じないということは大変だなあと思ひながら説明を受けました。思った事の半分も言葉にならず残念な一日でしたが辛い、くたびれた、早く休みたいということで私なりにホッとしました。

二泊目は子供達も少し慣れてきてゲームに花火に楽しいひとときを過ごしました。私は色々聞きたいことがあるのに思うようにいかなかったことが残念でしたが、子供達は手引きを見ながらドイツ語を言ったりして楽しい夏休みだったと思います。この夏休みにドイツの言葉の事を自由研究にしたようです。大変でしたが、よい経験をさせてもらいありがとうございました。



# 第38回競技別交流大会



9/27~28 大潟村ラグビー場



11/24 秋田県立体育館



1/4~6 秋田県立・市立体育館



1/24~25 矢島スキー場



2/14~15 田沢湖スキー場



2/28~3/1 花輪スキー場



**お弁当の配達承ります。**

会議、研修会、各種スポーツ等

630円より様々な種類のお弁当をご用意しております。

※配達は10個からとさせていただきます。

**歓迎会、送別会**

(ご予算に応じて承ります。)



青少年交流センター  
有限会社 県庁食堂

**レストランユースパル**

秋田市寺内神屋敷3-1  
TEL. 018-880-2310  
FAX. 018-880-2319

**INEX 株式会社 アイネックス**



パソコン専門店 **COM**

<http://www.inecx.co.jp>

本社	〒010-0063	秋田市牛島西一丁目4-5	TEL 018-887-5560	FAX 018-835-5666
建築事業部	〒010-0063	秋田市牛島西一丁目4-5	TEL 018-836-0330	FAX 018-836-0331
ITサポート事業部	〒010-0041	秋田市広面字鍋沼37	TEL 018-831-3131	FAX 018-831-2211
能代営業所	〒016-0852	能代市出戸本町14-35	TEL 0185-55-3780	FAX 0185-55-3750
大仙営業所	〒014-0047	大仙市大曲須和町2-2-20	TEL 0187-62-6630	FAX 0187-62-6610

## ぼく達の応援団

浜田野球少年団 六年 高野 蒼汰

浜田野球スポーツ少年団は、二年生から六年生までのチームです。ぼく達は豊岩小と合同チームですが、みんな仲良く楽しく活動しています。人数は少ないですが、試合などの時は、学校の先生や、地域の方々グラウンドに応援に来てくれるので、ぼく達はとても幸せだと思えます。これからも、かんたく、コーチはもちろん、応援してくれる人達のすべてに感謝をし、毎年行われている浜田招待を続けて欲しいと思います。今年度の浜田招待では、チームプレーを生かし、みんなが今までで最高の試合が出来たので久しぶりに優勝出来ました。ぼく達六年生四人にとって最高の思い出になりました。これからも成長していく姿を、ずっと見守っていて下さい。



## 「全員野球で勝ち取った全国大会」

矢島野球スポーツ少年団 六年 佐藤 哲矢

団員36人中6年生が11人います。勝利を目指して練習をがんばった最高の仲間たちです。練習のランニングとダッシュがきつかったけど守備、バッティング、走塁練習はとても楽しかったです。6月の高田宮杯では、ピンチもありましたがなんとか決勝まで進むことができ、準優勝でしたが、全県大会に出場することができました。県大会ではベスト8で負けてしまいましたが協会からの誘いで北東北大会に出場し優勝しました。そして北海道で行われた全国スポーツ少年団軟式野球交流大会に出場しました。スタルヒン球場でやりました。ベスト8でしたが全国の強いチームと試合をして勉強になりました。監督、コーチのご指導により全国大会まで行けました。ありがとうございました。



汚れ

消しゴムの汚れが目立たず、キレイに使えます。

消しゴム モノ PE01 ブラック 63円 (本体価格 60円)

Tombow

PLASTIC ERASER

MONO

Tombow

汚れに強いブラックボディ

消し  
クズ

紙面上の消しクズが見やすく、処理が容易です。

消しゴム モノ PE04 ブラック 105円 (本体価格 100円)

MONO

株式会社トンボ鉛筆  
http://www.tombow.com

# あちらこちら

「四六時中追い続ければ夢は叶う」

藤里クラブ 6年 藤田 菜央

私たちは6年生3人、5年生7人、4年生6人、3年生4人の計20人の部員で毎日の練習を頑張ってきました。今年の特長は6年生の部員が少なく、5年生や4年生の部員には試合中、たくさんの方の場面で助けられました。「全県大会出場」を目標に、全員一丸となって厳しい練習に負けずに取り組みました。その結果、秋季大会では1回戦を延長戦の末、勝つことができました。全県大会出場はなりませんでしたが、練習でつちかした粘り強さ、勝つという強い気持ちで試合で全部出すことができましたと思っています。3年間ミニバスを通して何事も最後まであきらめず粘り強くという姿勢を学びました。この学びを中学校でも生かしていきたいです。3年間ありがとうございました。



「本当の強さを得るために」

少林寺拳法横手スポーツ少年団 6年 寺尾 進太郎

週二回、少ない部員数ではありますが、低学年から大人の人まで、仲良く修練にはげんでいます。少林寺拳法は、技をみかいて、力が強くなるためだけにあると思われがちですが、僕達の修練の意味はそれだけではないと、生々から教わっています。本当の強さとは、心も体も強くなければならない。人のためになる人間こそが、本当に強い人間だと。ぼくは、運よく全国大会に行き、武道館で演武することができましたが、まだまだ本当の強さにいたっていないと自分で思います。これからも、仲間と共に修練し、先生方に立派にな、たと言われるように、人のために動き回せる人間になれるようがんばりたいと思います。



## 目指せ世界の頂点!



がんばる  
ジュニア  
応援します



あらゆるニーズにお応えする

**松原印刷社**

〒010-0951 秋田市山王七丁目5-29

TEL 018-862-8760代

FAX 018-863-0005

<http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

E-mail:matsubara@matsubarainsatsu.co.jp

# 夢を支える応援団

## 全員野球で夢に向かおう

神岡野球スポーツ少年団  
監督 武藤 睦

7月から5年生が主体のチームとなり練習を重ねてきました。どんどん上達する子どもたちを、とても頼もしく思っています。

夏から秋にかけてたくさんの試合がありました。その中で1番心に残っているのは、全県大会の2回戦です。0対2でリードされていた6回裏、神岡はワンチャンスをものにして逆転に成功しました。3点目のランナーがホームを踏んだ瞬間、選手も家族も沸き立ちました。あの時、チームの心が一つになっていることに感動しました。

5ヶ月に及び冬季練習も半分が過ぎました。4月からのゲームがとても待ち遠しいです。また、選手と家族が一丸となった全員野球を楽しみましょう。

そして、ぜひ夢をかなえ、みんなで東京に行きましょう。



## 「人としての基礎を学ぶ」

大瀧村剣道スポーツ少年団  
父母の会 会長 金 順也

私たちの剣道スポーツ少年団は、入ったり辞めたりで人数自体少なめですが、現在の団員は11名です。

子供たちは勝ち負けよりも、人としての基礎となる部分を武道を通して学ぼうと稽古をがんばっています。

年齢は2年生から6年生と幅がありますが、上下の隔りがなく長閑な雰囲気が見ていてほほえましく、日々の稽古を見ていて『成長したな』と思えた時に、親として嬉しくなりました。

その親の思いとして『剣道に取り組む事でありさつや礼節を、人や道場に対して感謝の心を持てる人になってほしい。その事によってこれからの人生を豊かに出来れば』と思っています。

まわりの保護者や稽古を見てくれる先生、スポ少の仲間たちなど剣道が出来る良い環境に感謝しています。

これからも剣道の稽古は厳しいですが、みんなで一丸となって、『心技体』を鍛えてほしいと思います。



## スポーツ安全保険

傷害保険 賠償責任保険 突然死葬祭費用保険 スポーツ安全協会 検索 インターネットからの加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

5名以上の団体・グループで  
ご加入ください。

対象となる事故

団体活動中の事故/  
往復中の事故

保険期間

平成27年4月1日午前0時から  
平成28年3月31日午後12時まで  
(申込受付は平成27年3月から)



公益財団法人 スポーツ安全協会 秋田県支部

〒010-0974 秋田市八橋運動公園 1-5 秋田県スポーツ科学センター内 TEL018-883-0360

この広告はスポーツ安全保険(スポーツ安全協会の傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)・突然死葬祭費用担保特約付帯普通傷害保険)、賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任保険特約付帯施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)付帯普通傷害保険賠償責任担保特約))の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書により、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人あたり)	傷害保険金額					賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	突然死葬祭 費用保険 支払限度額
				死亡	後遺障害 (1級)	入院 (1日)	通院 (1日)	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円		
子ども 中学生以下 特別支援学校 高等部の 生徒を含む。	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動 上記団体活動に加え、個人活動も対象 AW区分の特典：個人活動・個人練習なども補償の対象となります。 上段：団体活動中およびその往復中の補償額 下段：上記以外(個人活動など)の補償額	A1	800円	2,000円	3,000円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	突然死 急性心不全 脳内出血など 葬祭費用 180万円	
		AW	1,450円	2,100円	3,150円	5,000円	2,000円	対人・対物賠償 合算1事故5億500万円 ただし、対人賠償は1人1億500万円	対象外	
大人 高校生以上 65歳以上 の方も加入 できます。	文化・ボランティア・地域活動、団体の送迎、応援、準備、片付け ※スポーツ活動を行う場合は対象となりません。	A2	800円	2,000円	3,000円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	突然死 急性心不全 脳内出血など 葬祭費用 180万円	
		C	1,850円	2,000円	3,000円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	突然死 急性心不全 脳内出血など 葬祭費用 180万円	
		AC	1,300円	1,000円	1,500円	2,500円	1,000円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	突然死 急性心不全 脳内出血など 葬祭費用 180万円	
		B	1,000円	600円	900円	1,800円	1,000円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円	突然死 急性心不全 脳内出血など 葬祭費用 180万円	
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500円	750円	1,800円	1,000円	対人・対物賠償 合算1事故500万円	突然死 急性心不全 脳内出血など 葬祭費用 180万円	

※同一団体で1口しか加入できません。中途加入する場合、中途退会する場合も年間掛金を適用します。加入後の加入者の入換え、加入区分の変更はできません。※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。

http://www.sportsanzen.org

東京海上日動火災保険株式会社(担当課)公務第2部公務第1課

TEL 03-3515-4133(平日9:00~17:00)

●資料請求は、インターネットより受け付けております。

(共同引受保険会社(平成27年4月予定))

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜 大同火災

東京海上日動 日新火災 富士火災 三井住友海上

平成26年12月作成 14-T-09668